

# 寺報

龍正寺

日なた 90号

御題目は

人生の

良薬

日  
なり  
延



<平成27年11月>

宝龍会  
護持会

宗祖日蓮聖人報恩  
お会式会他  
開催しました  
平成27年10月11日

宝雲山龍正寺(岐阜市)



檀信徒の皆さんで心を込めて奉納します



みんなで作ったお万燈をバックに記念撮影



子供たちもお手伝い



親子で結縁を頂きました



お万燈. まといを囲んでの読経です

10月11日(日)、午前10時から読誦会を午後1時より宗祖日蓮聖人報恩お会式会及び佐渡法難会を開催しました。

日蓮聖人がご入滅された日に桜の花が咲き乱れたという言い伝えに倣い、今年も本堂の内外にたくさんの桜の花を飾りました。お万燈も例年通り檀信徒で手作りをしました。今年は遠方に住んでいる方など普段なかなか龍正寺にお参りする機会の少ない方にも関わって頂くことができました。

報恩塔には結縁の綱が結ばれていて、この結縁の綱に触れることで日蓮聖人との結縁を頂くことができます。10月31日までの勧請期間中にたくさんの方がお参りに訪れ日蓮聖人との結縁を頂くことができたようです。

# 平成27年10月21日・22日岐阜県宗務所団参に参加させていただきました！

1日目は妙見山の参拝・祈禱を受けました。



妙見山開運殿



妙見山内の敷地内の建物:星嶺



2日目は姫路城の見学でした。



今回、妙見山の歴史に触れ、日蓮宗の関わりを学べて良かったです。寺院としてはめずらしい建物があり、外形は星型の形をしていました。室内は上行菩薩(火神)・浄行菩薩(水神)・無辺行菩薩(風神)・安立行菩薩(土神)が空中に勧請されていました。宇宙の世界が広がって宇宙でお参りしているような感じでした。是非、一度訪ねて体感してみてください。

2日目は、姫路城の見学でした。世界遺産に登録されているお城です。時間が無く、外からの見学でしたが、白塗りのお城は圧巻でしたよ。

## ＝ 任 職 一 言 一 《いのちの合掌》

今年もあと二ヶ月になりました。

今回は、御遺文を拝読いたします。

『宗祖日蓮大聖人御遺文如説修行鈔』云

「天下萬民、諸乘一仏乘と成って、妙法此獨り繁昌せし時、萬民一同  
に成って、南無妙法蓮華經と唱え奉らば、吹風あめ枝をならすず、雨  
壤つちをくた砕かず、代は義農の世となりて、今生には不祥ふしやの災難  
を拂はらひ、長生の術じゆつを得、人法共に不老不死の理ことりあやれん  
時を各々御覽せよ、現世安穩の證文疑いあるべからざるも  
のなり」

天下萬民等しく佛乘の法華を信じ、妙法だけが繁昌して、四海一同、南  
無妙法蓮華經を唱へ奉るならば、空吹風も枝をならすほどの暴風と  
ならず、降雨も土壤を砕くほどの大雨とならず、世はさながら伏羲・神  
農の（支那太古の名君、本朝の神代、支那民族の理想の世界）の代となり、現世には不  
吉の三災、七難等の災福ふかを拂はらい去り、身も心も共に健康に恵まれて長寿  
の道を得、人間も法華經も共に不老不死常住不滅の道理の現はれ  
来ることはたしかである。されば前にたずねられた、現世安穩の經文は、うたがひ  
なき事実はないか。

原祖日蓮大聖人は私たちにお説きになられておられます。

御遺文の一節は、お題目を唱える事で、安穩な心となり、豊かな人生が送れると思います。

当山では毎月13日報恩会、18日は祈禱会と午前10時より行なっております。お題目を一緒に唱えてみませんか。

合掌

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

# ★ 苦行のおかげで学んだ幸せ ★

宗務団参の前日、夕方の訪問介護先で大きなミスをしてしまいました。次の訪問先へ移動時間にあせりを感じつつ駐車場から発車直後に植木棚をひっかけたらし、植木鉢を三鉢めってしまいました。この日は訪問先が多く、時間も遅れていた為、すぐ会社に報告し、利用者宅へのお詫びをせず、次の利用者宅へ移動しました。夜10時に事務所へ戻りましたが、状況報告は、団参中にする事になりました。

翌日、宗務団参に行きましたが、気持ちには反省ばかり、決して楽しい旅にはなりませんでした。どうしてこんな時に...。利用者の方に、一言お詫びをする時間かといふなかつたのか...。自問自答しながら、その後の状況把握をする為会社へ聞くと、その三鉢は御主人の大切な遺品で弁償できる物ではない。金額などつけられる物ではないと言われたとの事でした。

自分の犯したミスに、自責の念で押しつぶされそうになりました。

今回の団参は、私にとって初めて参拝させて頂く開運祈願の能勢妙見山でした。"何故...こんな事になったの?"

一泊二日の旅は苦行の旅となりました。

バス到着後すぐ会社へ行きましたが、上司と連絡がつかず  
でした、しかし上司からのメモがありました。利用者様から「もう忘れ  
て下さい、水に流します。それより安全運転してほしい。」との言葉を頂けた  
との事でした。胸があつくなりました。

翌日、上司と一緒にお詫ひに行きました。すると「ごめんよー。

こんな体でなかったよ、外で見送ってあげたのにねー。そしてこの

んな思いを、あなたもしびくって済んだのにね。以前はね、誰か

来ても見送りをちゃんとしてたんだよ。」と言葉をかけた頂きました。

自分の事より、相手の事を思われる大きな心に涙がとまりません

でした。心から深い反省をしました。そして、利用者様か、菩薩様の

ように感じました。話しをするたびに大きな優しさに包まれてい

ました。'素敵なたたな、この人のような心を私も持ちたい、と

思いました。

その後、職場で今回のミスの方策を上司と話し合いました。

上司からも「そそ、かしい所があるよね」と指摘されました。

どのような時も冷静な判断をするように...心と呼吸おいて行動

する事。あせると早口になっていくと言う自分なりのイエローカードに気を  
つける事など自己覚知が出来ました。

今回の団参での苦行は、自己向上への大きな導きを頂けた事  
でした。車がひっかけたのが人でなくて良かった。車の運転を改めて意識する  
事が出来て良かった。心から「南無妙法蓮華経」

どのような時も落ち着いてその状況に応じた行動をとろうと  
思いました。

今年もたくさんさんの妙法を頂きました。それは、今回のように苦悩  
でもありました。

しかし、必ず大きな幸せになる妙法でした。人として、また  
ひとつ成長が出来ました。

今年もあと二ヶ月です。この一年間が良い一年でしたと  
言えるように、一日一日を大切にしたいと思います。



# 人の幸せとは

テレビでウルグアイの元大統領を取材していた番組を見ていました。本にもとりあげられている有名な大統領です。

生活のスタイルは庶民と一緒に、給料の9割を社会に寄付、10万円だけで生活しているとのことでした。

自分の生活とを照らし合わせてみると考えさせられることが多かった。

大統領が取材で話をされている内容で印象に残っているのが、「欲しい・欲しいと欲を出すことが幸せではない。無い物の中で暮らす幸せを知るのが大事ではないか。今の人間は消費社会の中にいる。」

大統領は日本のことを勉強されています。日本人との縁があり、勤勉・やり抜く精神を感じていたとのこと。

「昔の日本人は、足りる生活をしていた。消費ではなくリサイクルをしていた社会であった。」

大統領の生き方は余り余曲折ありました。世の中を変えるため議員となった。その人生の中で気がついたのが、**人にかえるよりも生きる環境を**

# 変えた方が早いのではないかとの思い

があって庶民と同じ様な生活スタイルを実践されています。

人の幸せとは何か、無い物の中で暮らす幸せを知るということをお教えられました。

最近では、買い物をする時には、本当に必要なのかと考えるようになり無駄な買い物は減ったと思います。

# 色彩

秋のすがすがしい空の下、交差点で信号待ちをしていた時のことでした。70才~80才と思われる男性が迷彩柄のスボン、白いシャツの襟元に白と赤の柄のスカーフを巻いて、さ、そうと自転車を走らせていました。

背中はヒョッと伸びており、凜としたその姿に、心の中で「お~、オシャレ!! 生き方が出ているなあ」と思わず言っているのでした。

年齢は関係なくオシャレは心を豊かにしてくれます。ある旅行へ行った時、年配の女性に「あなたの服、服の色に癒されるわあ、目の保養になったわ」と言われた時のことを思い出しました。

綺麗な色は、時として癒しになります。

私達が経馬検定からこそわかります。

私は年の害りには、「ハテッ」と思われる位のオシャレを楽しんでいます。

オシャレをすることで「心」が安定していくのがわかります。  
娘がとんとん明るい色の服を着るようになると、  
父が「外を歩いているも地味な服を着ている人が  
タタいなあ」と言うようになっていました。

地味が無いわけではありませんが、色の交加  
で「気持ち」が少しでも「前」を向くことができれば、  
生き方、考え方が変わってくるのではないのでしょうか？  
世の中が明るい色が増えることを願っています。

# — 合掌 ☹ —

先日、お店で会計中手が滑って500円玉を落としてしまいました。500円はワゴンの下を通っていきましたが、会計が途中だったので、済ませてからワゴンの下を覗きました。でも500円は見当たらずに、辺りをしゃべんで探索すると、二人組のお客さんが「どうかされましたか？」と声を掛けてくださいました。説明はしたものの、ある程度探しても見当たらずだったので半ば諦めかけていました。でもその方達は膝をつき両手を床につけて探して下さったのです。結局見付かりませんでした。お役に立てず、すみません」と頭を下げられ、私は探して下さった気持ちや、有難く、手を合わせてお礼を言ったのを覚えています。

以前、日蓮宗新聞に合掌とは？ その意味が載っていました。右手は仏様、左手は私達で、左右を合わせることで、仏様と私達が

一つになることを表しているそうです。また、相手に対しての合掌は、相手の心の中にある仏様のよう  
な心を敬い、尊ぶという意味もあるとのことでした。  
500円を探して下さった方達への合掌は自然と出たものでしたが、仏心に手を合わせていたのかも知れませんね。

無関心な人が増えてきている世の中、こんな  
素敵なお出合いがあり、とても嬉しく思いました。  
私もそんな行いが自然に出来る人間になりたいです 😊



ハロウィーン



今年の秋は 9月に入った頃から「ハロウィーン」の  
盛り上がりを感じました。

店頭には かわいらしいイラストのお菓子や雑貨、それに  
子どもから大人まで楽しめる 仮装グッズが 並び 見て  
いるだけで 心が踊るようでした。

10月に入ると 週末ごとに あちらこちらでハロウィーン  
の イベントが催されていて、私も たまたま 出かけた時、  
アイデア いろいろの 仮装スタイルで 楽しまれている方々に  
出会って ハッピーな気分 にさせて いただきました。

家の近所の小学生の子たちも 魔女の帽子をかぶり  
「ハロウィンゴッドだよ」と言ってお遊んでいましたし、私の仕事  
にも「テーマはハロウィンです」という注文が ったりした  
お陰で 自分にとっても ハロウィンデビューを させて いた  
だけ 新しい 楽しみが 増えました。

元々は外国の 秋の収穫祭だった ハロウィーンが  
日本にやって来て こんなにも 定着した 事に びっくりです。  
堅苦しい ルールも 無くて 年齢を 問わず 自由に 楽しめ  
る所が 良かった のでは しょうか。 経済効果も 高まった ほう  
で、これからも 益々 盛り上がり いく 予感 が します。

けれども 私たちが 昔から 受け継いで 守って 来た  
地域の 祭は 過剰化 等の 問題で 存続の 危機に



ある、という ニュースを耳にしました。祭りだけでなく  
伝統文化の工芸品等の後継者問題も深刻だ  
そうです。ある番組では、漆塗りの陶人に弟子入りした  
たしか？ 英国人女性が「どうかこの文化を無くさないで  
欲しい」と呼びかけておられました。

最近では日本を訪れる外国の方が増えましたし  
これから更にグローバル化が進むことと思います。

色々な物が新しく入って来ると又影響を受ける  
事も沢山あると思いますが、自分たちの本当に大切  
な物は何なのか、昔から当たり前にあるものや  
素朴な暮らしの中で受け継がれて来た先人たちの  
知恵を再確認するのを感じます。

日本人の礼儀正しい所、親切でマナーを守る所は  
既に世界の人たちに認められていると思っています。  
外国の方に日本の良い所を一杯持ち帰って来た  
だけのように、私たちの日々の暮らしの中の大切なもの  
を見失わない努力をしていきたいです。

いつか遠い地で日本の〇〇で盛り上がってます！  
なんていうニュースが見られるといいな♡





## < 11月の行事予定 >

11月13日(金) 10:00~ 宗祖日蓮聖人報恩会  
小松原法難会

11月15日(日) 龍正寺団参

11月18日(水) 10:00~ 鬼子母尊神 ) 祈禱会  
七面大明神

## < 住職の予定 >

11月5日(木) 金華山題目塚法要・法縁講  
6日(金) 協議員員会  
16日(月) 勸学院勉強会  
17日(火)

## < 11月の予定 >

11月6日(金) 各々の時間で" 清掃・準備  
↓ ↓  
13日(金) 法要終了後 片付け、準備  
↓ ↓  
16日(月) 各々の時間で" 清掃・準備  
↓ ↓  
17日(火)